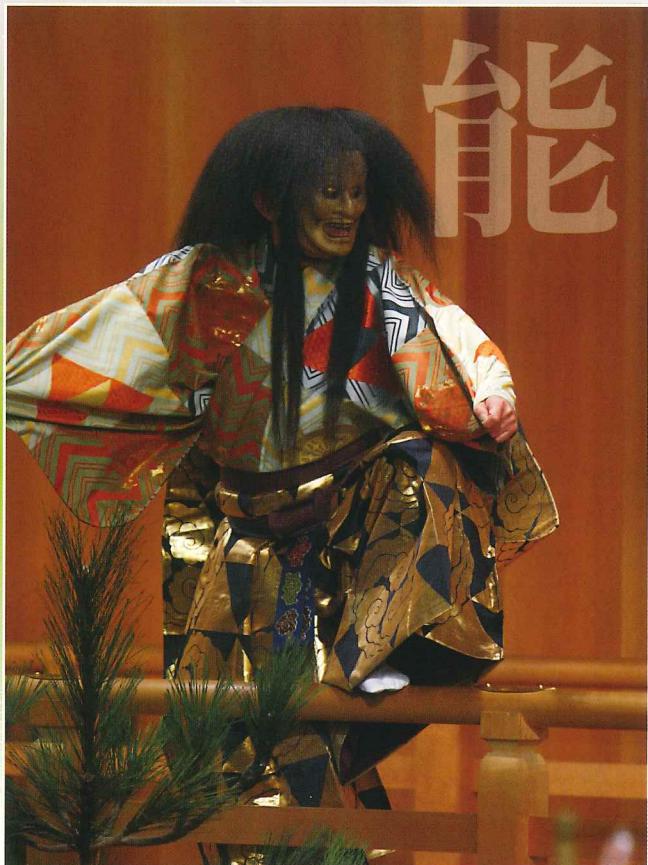


能

狂言

公演

狂言
シテ 善竹富太郎
棒縛



撮影 前島吉裕

福島県須賀川公演

入場無料（要チケット）

息吹の会

東日本大震災
復興支援
チャリティー

能小鍛治
シテ 観世清和

平成27年

4月22日(水)

入場無料

午後2時開演(午後1時開場)

終演予定4時30分頃

会場／須賀川市文化センター

〒962-0054 須賀川市牛袋町11 (Tel:0248-76-7777)

チケット配布日：3月25日(火) 午前10時～(先着順)

※受付開始日より下記の場所に於きまして、ご来館の先着順にてチケットを配布させて頂きます。

チケット配布場所：須賀川市文化センター、市内各公民館（中央、東、西袋、稻田、小塙江、仁井田、大東、長沼、岩瀬、他）

問合せ：息吹の会事務局 (080-5096-2000)

去る平成24年3月7日に東京の観世能楽堂にて、東北三県（福島、宮城、岩手）と縁の深い能樂師に御出演頂き、東日本大震災復興支援能、息吹の会を催しました。

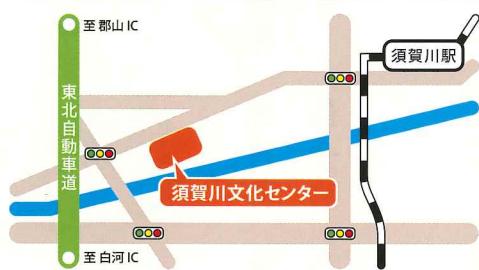
その折には、御客様をはじめ、多くの皆様にお力添えを賜りました。

この度は、東京公演の収益を元に須賀川市にて無料チャリティー公演を催させて頂きます。

尚、今回の公演では下記の能樂界の団体、流儀にご協力頂いております。

〔主催〕息吹の会 〔共催〕須賀川市教育委員会 〔協力〕観世会、宝生会、観世九臘会、下掛宝生会、大蔵流狂言善竹会

〔息吹の会実行委員〕：[代表]柿原光博、小島英明、小寺真佐人、佐々木多門、八反田智子、水上 優、山井綱雄 [補佐]岡 久廣、國川 純



○JR東北本線「須賀川駅」より車約10分/徒歩30分

○福島交通「堀底」バス停より徒歩8分、「西川」バス停より徒歩10分、

須賀川市循環バス「文化センター・アリーナ前」バス停そば(土休日運休)

○東北自動車道「須賀川IC」より車で1分

息吹の会 須賀川公演

平成二十七年四月二十二日（水）午後二時開演

番組

解説 佐々木多門
山井 綱雄

【仕舞】

高砂 小島 英明
岡 松若虫
北浪 今井 泰介

地謡

黒塚 水上 優

善竹 富太郎 善竹 十郎
善竹 大二郎

棒縛

善竹 富太郎 善竹 十郎
善竹 大二郎

後見

川野 誠一

胡蝶

小倉 敏克 國川 幸
信吾 地謡

小倉

敏克 國川 幸
信吾 地謡

幸

信吾 地謡

國川

純 地謡

純

相原 一彦 小寺真佐人
小倉健太郎 水上 優

相原

一彦 小寺真佐人
小倉健太郎 水上 優

當山

淳司 小倉健太郎
敏克 川野誠一

淳司

小倉健太郎
敏克 川野誠一

休憩 二十分

一能

観世 清和

小鍛冶

森 常好

柿原 光博

小寺真佐人

森 常太郎 幸 信吾

八反田智子

善竹大二郎

金子 聰哉

北浪 貴裕

新江 和人

中島志津夫
岡 久広

小島 英明

今井 泰介

小島志津夫
岡 久広

北浪 貴裕
中島志津夫
岡 久広

坂井 音隆

新江 和人

中島志津夫
岡 久広

木月 孝行

小島志津夫
岡 久広

北浪 貴裕
中島志津夫
岡 久広

後見 坂井 音隆

新江 和人

中島志津夫
岡 久広

【解説】

【棒縛】あらすじ

いつも留守をするたびに太郎冠者（アド）と次郎冠者（シテ）が酒を盗んで飲むので、ある日主人（主人）は一計を案じ、次郎冠者の両腕を棒にくくりつけ、太郎冠者を後手に縛り上げてから外出する。残された一人は、なんとかこの不自由な格好でも酒が飲めないかと知恵を働かせ…。

『小鍛冶』あらすじ
ある夜、不思議な夢を見た一条帝は、橋道成（ワキツレ）を勅使として、名工・三条の小鍛冶宗近（ワキ）に剣を打つよう

に命じる。宗近は、宣旨を承るも、優れた相槌の者がいないため途方に暮れ、神力を頼みに、氏神である稻荷明神まで祈願に行く。すると、一人の童子（前シテ）に呼び止められる。不思議にもその少年はすでに勅命を得ており、帝の恵みにより御剣は必ず完成すると宗近を励ます。そして、和漢の名剣の故事や日本武尊（ヤマトタケルノミコト）の「草薙の剣」の伝説を語り、やがて神通力によつて身を変じ力を貸し与えようと約束すると、稻荷山へと姿を消す【中入】宗近が注連縄を張つて祭壇をつくり神々に祈ると、稻荷明神（後シテ）が現れ、宗近の相槌となり御剣を打つ。天下泰平・五穀豊穣をもたらす名剣「小狐丸」を勅使に捧げると、雲に飛び乗り再び稻荷の山に帰つて行った。